

“女性医療”を学ぶ かかりつけ薬剤師と専門薬剤師の コラボ研修会 @東北

百間は
一見にしかず
興味関心のある
皆様のご参加を
お待ちしております。

女性の健康支援プロジェクトNPO法人HAPは、女性のライフステージに応じた健康管理と疾病管理(以下「ウィメンズヘルスケア」という)の改善とその向上を図るための情報を伝え、社会にウィメンズヘルスケアのあり方を提言し、その活動により女性のQOL向上に貢献する事を目的とするNPO法人です。このたび、仙台にて女性医療を学ぶ研修会を開催いたします。百間は一見にしかず、興味関心のある皆様のご参加をお待ちしています。

〈日 時〉 令和2年 **2月26日(水)** 18:00~20:30
(開場17:30)
〈場 所〉 **TKP ガーデンシティ仙台駅北ANNEX**
カンファレンスルーム4A(仙台市宮城野区名掛丁201-2)
〈参加費〉 3,500円 〈定 員〉 80名

テーマ

薬剤師が支援できる “プレコンセプションケア+周産期・産褥期ケア”研修会

日病薬 妊婦・授乳婦薬物療法認定薬剤師 認定申請対象講習会(1単位)

日病薬病院薬学認定薬剤師制度領域V-3(1単位)

注)妊婦・授乳婦薬物療法認定薬剤師講習会の単位取得を希望される方は、終了後レポートの提出が必要になります。

※日本薬剤師研修センター研修受講シールをご希望の方は、申込書に薬剤師免許番号を記載ください。なお氏名・薬剤師免許番号を含む受講者名簿は、公益財団法人 日本薬剤師研修センターに報告いたしますので、あらかじめご了承ください。

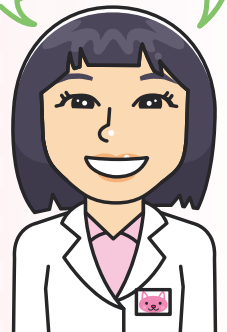
プログラム

- 18:15~ **プレコンセプションケア**(薬剤師が薬局でできること)
- 18:30~ **プレコンセプションケア・周産期を支援する薬剤師になる!!**
~緊急避妊ピル・産褥期ケア情報も含めて~
宮原富士子(NPO法人HAP理事長)
- 19:15~ **周産期薬物治療の概要**
~薬剤師が関わる周産期薬物療法の現状と課題~
小原 拓(東北大学病院薬剤部 准教授)
- 20:05~ **SGD 参加者で情報交換 自分の立場でできることと協働**
(かかりつけ薬剤師と専門薬剤師の協働)(当事者として、支援者として)
野崎雅裕先生(野崎ウイメンズクリニック 院長)
- 20:20~ **まとめ**

終了後、希望者で情報交換会を行います。ぜひご参加ください。

You're in Charge
選択は
あなたの手に!!

更年期のお話
大事!



お申し込み・お問い合わせは下記 へお願いします。

FAX.03-3876-9084 (HAP宮原)

第1回“女性医療”を学ぶかかりつけ薬剤師と専門薬剤師のコラボ研修会@東北

参加申込書

令和2年2月26日(水)

研修会 (該当に○)	参加 ・ 不参加
ふりがな	
お名前	
住所	〒
Tel	
Fax	
メールアドレス	
参加人数	_____人 (複数の場合はご氏名連記をお願いします)

この情報は本講座ご案内以外使用しません



TKPガーデンシティ仙台駅北ANNEX

仙台市宮城野区名掛丁 201-2